

P 1 6 0 例題 3

「例題 3 を読んでください。」

2 つのさいころを投げるとき・・・ (実際に 2 つのさいころを準備する)

同じでないさいころを用意する。どちらかを A、もう一方を B のさいころとする。

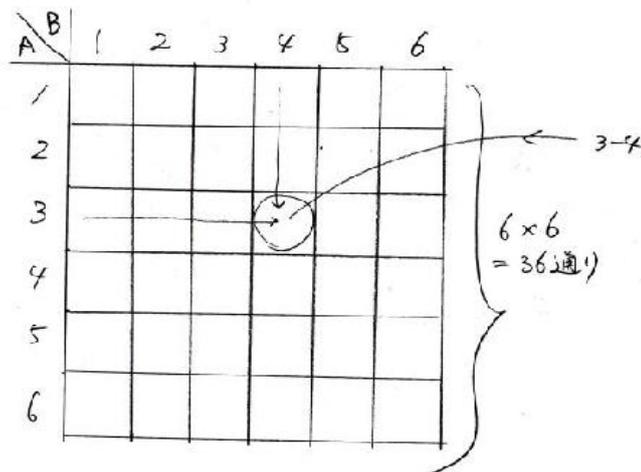
(ア) 起こりうる全ての場合 「一つ二つ言ってみてください」

「2-3、4-5」

起こりうる全ての場合をこうやってすぐ書き表すことができます。

$$6 \times 6 = 36 \text{ 通り}$$

(イ) 同様に確からしい。



(1) 同じ目が出る $\frac{6}{36} = \frac{1}{6}$

(2) ちがう目が出る $36 - 6 = 30$ $\frac{30}{36} = \frac{5}{6}$

(2) は (1) の起こらない確率なので $1 - \frac{1}{6} = \frac{5}{6}$

ことがら A の起こる確率 p とすると

A の起こらない確率は $1 - p$

問6

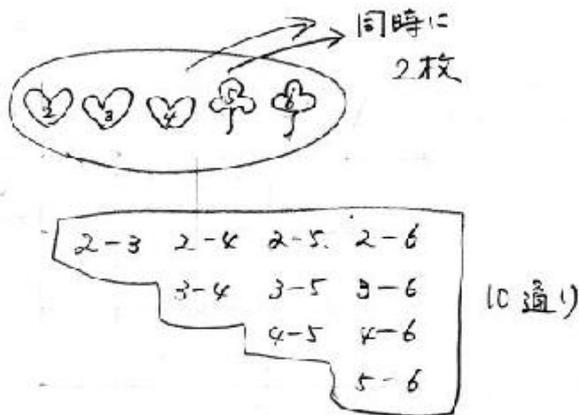
(1) 出る目の数の和が9 3-6 4-5 5-4 6-3
4通り

確率は $\frac{4}{36} = \frac{1}{9}$

(2) 出る目の数の和が9にならない確率は $1 - \frac{1}{9} = \frac{8}{9}$

例題4 「例題4を読んでください。」

(ア) 同時に2枚の取り出し方は下の通り10通り



(イ) 同様に確からしい

(ウ) 同じマークのなるのは 2-3 2-4
3-4 5-6 の4通り

確率は $\frac{4}{10} = \frac{2}{5}$

問7 同じマークにならない確率は $1 - \frac{2}{5} = \frac{3}{5}$